

集中治療室における睡眠プロトコル導入前後調査；単施設後ろ向きコホート研究

1. 対象患者

2014/4/1～2015/3/31 及び 2017/7/1～2018/6/30 までの期間に心臓血管外科手術を受けられ、かつ手術の後に集中治療室（ICU）に入室して挿管管理された方

2. 研究目的・方法

米国集中治療医学会から発行されたガイドラインでは、ICU で静注鎮静剤は睡眠目的に使用しないことが提案されています。このため、不眠が訴えられた時には睡眠導入剤が使用されることとなりますが、ICU で睡眠を促進させるための根拠のある薬学介入は十分に検証されていません。私たちは睡眠導入剤の投与方法を定めたプロトコルを作成しましたが、そのプロトコルで使用する薬剤についてもまた十分な検証がなされていないのが現状です。そこで、私たちは睡眠導入剤の投与を定めたプロトコル導入前後で、静注鎮静剤や既存の睡眠導入剤の使用状況などがどのように変化するのかを検討することにしました。

3. 研究に用いる試料・情報種類

日常診療において既に検査が行われている患者さま情報（病歴、血液検査、診療記録など）を用いて研究を行います。

4. 外部への試料・情報提供

本研究では、外部への試料・情報提供はありません。

5. 研究組織

JA 広島総合病院 薬剤部

6. お問い合わせ

本研究に関するご意見等がありましたら下記の連絡先までにお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さまにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究分担者：吉廣 尚大（JA 広島総合病院 薬剤部 薬剤師）

研究責任者：橋本 佳浩（JA 広島総合病院 薬剤部 部長）

連絡先

電話：0829-36-3111, Fax：0829-36-5573

以上